

ニュースリリース

2013. 7. 12

株式会社GADGET

「新しい日本酒のかたちを2,000字で」 各都道府県のMOTOZAKEストーリーをナノベルが小説化

株式会社GADGET（ガジェット）（本社：東京都中野区 代表取締役：浅見 敏）は自社で展開している電子書籍専用の超短篇小説「nanovel」（ナノベル）を中心とする事業において、日比谷Barの運営も手掛ける環境開発計画グループと共に、新しい日本酒のかたちであるMOTOZAKE（基酒）を題材にした小説を各都道府県毎に執筆する事になりました。



◇nano + novel = nanovel

nanovel（ナノベル）とは株式会社GADGETが運営する短篇小説よりもさらに短い小説ばかりを集めた新しい形の小説レーベル。掲載作品は全て2,000文字以内。作品は放送作家や脚本家・劇作家・コピーライターが執筆しています。作家陣には劇団SHA・LA・LAの入江雅人氏や星新一の孫弟子・田丸雅智氏等様々な業界から執筆陣が続々参戦中。

◇MOTOZAKE（基酒）とは

日本酒の愉しさと味わいを広げるカクテルベースの専用日本酒、それが「MOTOZAKE（基酒）」。このMOTOZAKEをベースに作られた「SAKE（サキ）カクテル」は全国で急速的に拡大中

◇SAKEカクテルとは

各地蔵元の（MOTOZAKE）と旬のフルーツや野菜等、風土が育んだ地元の味を、ひとつのグラスに入れ

たものが SAKE カクテル。同じカクテルでも各地方毎の MOTOZAKE と入れるフルーツが変わるだけで別のカクテルになるという、全くあたらしい日本酒の飲み方です。

◇ナノベル×MOTOZAKE

その SAKE カクテルのコンセプトをナノベルが 2,000 字で表現します。1人の作家が 1 地方の MOTOZAKE を担当、その持ち味を最大限に活かしオリジナルの MOTOZAKE ストーリーを執筆いたします。地酒の旨さを伝える MOTOZAKE。その楽しさを伝えるナノベル。まずは通常号のアプリで毎月 1 本ずつ配信します。

◇目指すは47のストーリー

本プロジェクトは最終的に全 47 都道府県の MOTOZAKE ストーリーを執筆し、多面的に展開をしていく予定です。

◇作品掲載予定

7月発刊（7/12）：「世阿弥の心得」/アキロー プロローグ

8月発刊（8/13）：「ストロベリー・メモリー」/谷口ノン×長岡市

（基酒名「吉乃川 基酒 JUNMAI」）

社名：(株)GADGET (ガジェット)

所在地：東京都中野区弥生町 2-41-17 東京コンテンツインキュベーションセンター22号室

事業内容：デジタルパブリッシング事業及び関連コンテンツ事業

代表取締役：浅見敬

設立：2011 年 6 月

資本金：1,3000 万円

お問い合わせ：info@nanovel.jp 経営企画部：和田